

患者さんへ

研究課題「血液透析患者における血清コリンエステラーゼ (ChE) とドライウェイト (Dwt) 変化の関連：後ろ向き観察研究」

この研究は通常の診療で得られた記録を使って行われます。このような研究は国が定めた指針に従い、対象となる患者様お一人ずつから直接同意を得ることが困難な場合には、研究の目的を含む、研究の実施についての情報を公開することが必要とされています。

なお、研究結果は学会・論文等で発表される可能性があります。その際も個人情報を特定できる情報は公開されません。

1. 研究の目的

血液透析患者さんの診療情報・検査データを用い、血清コリンエステラーゼ (ChE) とドライウェイト (Dwt) の変化の関連を調べ、体液管理や栄養評価の改善に役立てることを目的とします。

2. 研究の方法

研究の対象：2024年9月～2025年12月の期間に宇治徳洲会病院で維持血液透析を受けている患者さんの診療録情報・検査データ (ChE、アルブミン、炎症反応、体重関連データ等) を用いて解析します。本研究のための追加の検査や治療は行いません。

研究に用いる情報：年齢、性別、透析歴、原疾患、ドライウェイト、透析間体重増加、血圧、透析条件、血液検査データ (ChE、Alb、CRP、hANP 等)

研究実施期間：当院院長の実施許可日から2028年3月31日まで

3. 個人情報の保護

解析に用いるデータは研究用IDに置き換えて取り扱い、氏名や患者IDなど個人を直接特定できる情報は解析データから除外します。対応表は厳重に管理します。

研究への参加を希望されない場合

本研究にご自身の情報を使用されることを望まれない方は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。ご連絡いただいた場合、可能な範囲で研究に使用しないよう対応します。なお、すでに解析が終了している場合など、データの完全な削除が困難なことがあります。

4. この研究によってあなたにもたらされる利益・不利益

今回の研究によりすぐに直接的な利益がもたらされるわけでは有りませんが、今後透析患者のドライウェイトを決定・変更するうえで、より有用な指標として当研究成果が反映される可能性があります。カルテ等からの情報収集のみであるため、患者様に不利益はありません。

5. 研究資金源および利益相反について

この研究に関する資金提供はありません。また本研究に関わる研究者に開示すべき利益相反はありません。

【問い合わせ先】

本研究に関するご質問等がございましたら下記の連絡先までお問い合わせください。

研究責任者： 宇治徳洲会病院 腎臓内科 中田紘介

住所： 〒611-0041 京都府宇治市槇島石橋 145 番

電話： 0774-20-1111（代表）（受付時間：9時から17時まで）

2026年1月17日作成(第1.0版)